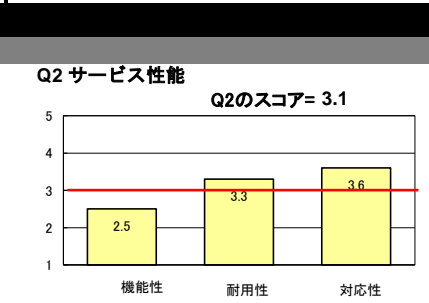
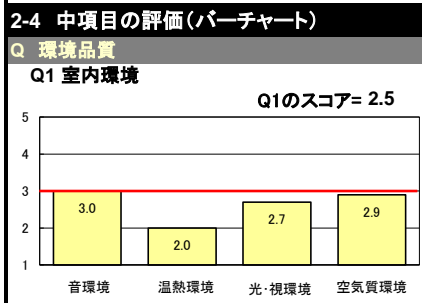
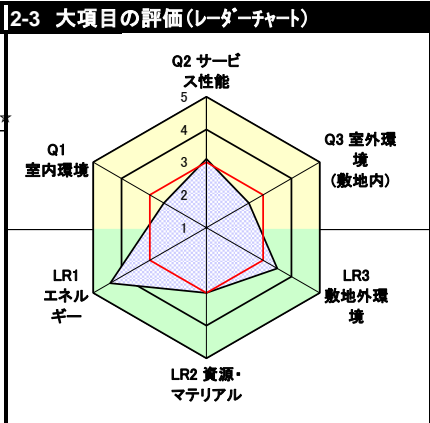
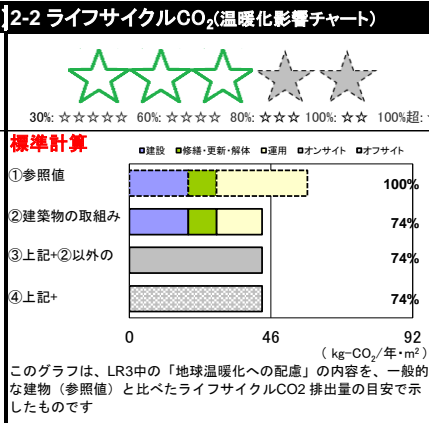
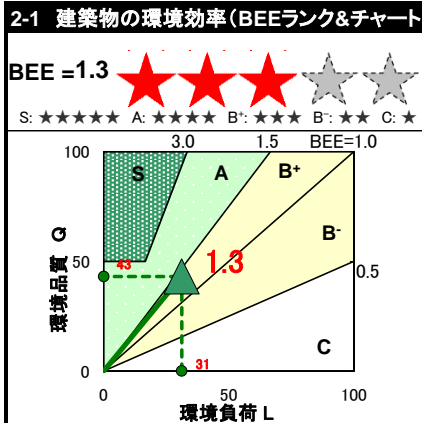


1-1 建物概要	
建物名称	神奈川厚木物流倉庫建設工事
建設地	厚木市三田字仲町1569番1他
用途地域	市街化調整区域
地域区分	6地域
建物用途	事務所,工場
竣工年	2021年5月 予定
敷地面積	16,118 m ²
建築面積	8,638 m ²
延床面積	16,329 m ²

階数	地上2F
構造	S造
平均居住人員	20 人
年間使用時間	2,880 時間/年(想定値)
評価の段階	実施設計段階評価
評価の実施日	2020年3月19日
作成者	株式会社陣設計
確認日	2020年3月19日
確認者	株式会社陣設計



3 設計上の配慮事項

総合	その他
節水型器具の採用等により、環境負荷の低減に配慮した建物である。	-
Q1 室内環境 ・居室に対して十分な自然換気性能を確保し、室内環境の向上に配慮している。	Q2 サービス性能 ・耐用年数の長い材料を採用し、建物の耐用性の向上に配慮している。
Q3 室外環境(敷地内) ・特になし	LR1 エネルギー ・特になし
LR2 資源・マテリアル ・節水型機器の採用により、水資源保護に配慮している。 ・GWP値の低い断熱材を使用し、フロンの使用を回避している。	LR3 敷地外環境 ・駐車場の確保や出入りのしやすい駐車場計画により、交通渋滞緩和に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される